

改良土 TS・スーパーソイル製造機

## 移動式土質改良機 T-SSB

建設発生土の含水比に応じた固化材等を供給量自動制御システムにより適量添加が可能。養生期間を経ることにより製品の品質が安定。移動(自走)式により現場の状況に応じたレイアウト使用。

### 生産能力および年間生産量

■生産能力	■年間生産
1時間.....50t	20,000～30,000t
1日.....300t	
1ヶ月.....3,000t	

### 残土・発生土の受入れ基準

- ・含水比 30%以下のもの
- ・汚泥または泥状でないもの、粘土を多量に含まないもの
- ・廃棄物に該当する異物(木くず、鉄筋、廃プラ等)が混入していないもの
- ・直径 20cm 以上の大塊を含まないもの
- ・異臭を発生しないもの
- ・その他確認の上、認められないもの



移動式土質改良機 T-SSB



回転羽根式原料ホッパー



可変回転縦軸混合ミキサー

### 資源再生事業部 ご案内



#### ISO 14001

一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬中間処理業務

建設リサイクル・プラスチックリサイクルを主とするリサイクル業務



〈特許〉路盤材およびその製法  
特許 第3447283号



〈特許〉汚染土壌修復事業  
「有機系汚染土壌のセメント原料化方法」  
特許 第4341001号



高知県リサイクル製品認定書  
認定番号 第81号

産業廃棄物処分業許可 高知県 許可番号 第03920014888号 高知市 許可番号 第09221014888号



資源の有効利用と地域社会への貢献

## 田中石灰工業株式会社

本社所在地 担当部署：資源再生事業部

〒781-8125 高知市五台山 3983  
TEL:088-884-0260 FAX:088-884-0289  
Mail:kensetu@tanakasekkai.jp

生産工場所在地 高知エコセンター

〒780-0974 高知市円行寺 1763-1  
TEL:088-823-1987 FAX:088-823-8522



本社社屋



HPはこちら▶

田中石灰工業 検索 <https://www.tanakasekkai.jp/>



# 改良土 TS・スーパーソイル

「改良土 TS・スーパーソイル」は  
そのままでは廃棄される建設発生土をリサイクルすることで  
環境負荷を大幅に低減した再生材料です。

循環型社会形成のトップパートナー  
田中石灰工業株式会社

# 建設発生土が安心・安全な「改良土」に生まれ変わります。

建設工事から発生する大量の土砂（建設発生土）は現在、残土処分場において埋立て処理されています。その残土処分場の受入容量減少及び遠隔化により、適正な残土処理が困難な状況に陥っています。建設発生土リサイクル製品「改良土TS・スーパーソイル」は資源の有効利用だけでなく、残土処分場の延命化、ひいては環境の保全に大きく役立ちます。私ども田中石灰工業は資源循環の「クローズド・ループ・システム」構築で、業界のみならず地域環境への一層の貢献を目指してまいります。



## 改良土 TS・スーパーソイルとは

「改良土 TS・スーパーソイル」は建設発生土リサイクル製品です。高炉セメントおよび石灰系特殊固化材を混練・攪拌～規定養生期間を経て強度を確保します。建設工事における盛土材、埋め戻し材として広範囲に渡ってご使用いただけます。



建設発生土



移動式土質改良機 T-SSB にて指定固化材で混練・攪拌



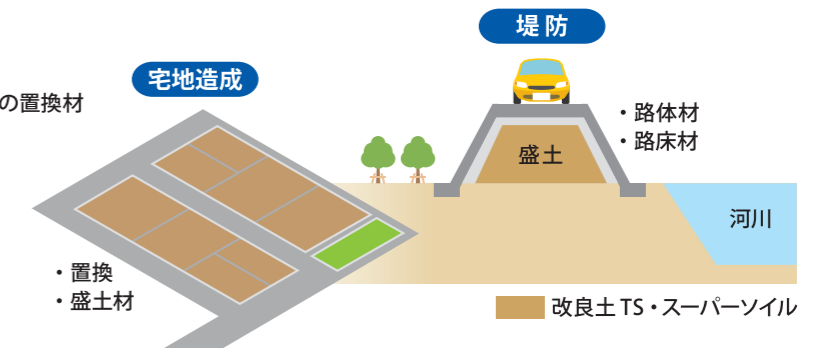
改良土 TS・スーパーソイル

### ■特徴

- ① 良質な砂と同等の地盤支持力があるので擁壁の裏込め材や基礎地盤の置換材として使用可能です。
- ② 埋戻しや締固めが容易な上、再掘削可能です。
- ③ 腐食性や毒性がないので、環境に対する安全性には問題がありません。
- ④ 高炉セメント・石灰系特殊固化材で処理。再泥化しにくく、液状化への耐性が高いため地震対策に有効です。
- ⑤ 石灰製造を本業とするため、発生土の性状に応じて添加する石灰系固化材を最適に調整することが可能であり改良土の品質を安定的に担保いたします。

### ■用途

- ① 擁壁（補強土壁等含む）の裏込め材及び基礎地盤の置換材
- ② 河川・道路の盛土材
- ③ 躯体周囲（橋脚・マンホール等）の埋戻し材
- ④ グラウンド・路床材
- ⑤ 宅地造成の置換・盛土材



### ■試験結果

締固めた土のコーン指数試験 (JGS 0716,25回 / 3層)

材 齢	7日
土のコーン指数 qc	貫入不能 (2000kN/m <sup>2</sup> 以上の土質と推定される)

CBR 試験

(JIS A 1211 及び 舗装調査・試験法便覧)

CBR	23.8
-----	------

土の突固め試験 (JIS A 1210 B-c法)

最大乾燥密度	1.190g/cm <sup>3</sup>
最適含水比	39.5%
施工含水比 (ρ dmaxX95%)	21.8～49.4%
施工含水比 (ρ dmaxX90%)	0.0～54.9%

土の含水比試験 (JIS A 1203)

自然含水比	38.1%
-------	-------

### ■実績

発注者 / 国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所  
 工事名 / 平成30～31年度 高知中央IC改良工事  
 詳細 / 発生不良土18,000m<sup>3</sup>を「土質改良機 T-SSB」にて改良～再利用

発注者 / 高知日野自動車  
 工事名 / 高知日野自動車本社新築造成工事  
 詳細 / 造成用盛土材として「改良土 TS・スーパーソイル」を10,000m<sup>3</sup>使用

2020年6月

一般財団法人 国土技術研究センター (JICE) による「建設発生土 (河川浚渫・掘削土等) を活用した盛土材料 (通常堤防・高規格堤防) としての改良技術、無害化技術 (不溶化)」の技術公募において、私共、田中石灰工業の新技术が選定されました。